
Thro Con
THROTTLE CONTROLLER

Power Con
POWER CONTROLLER

接続ハーネス

No. 14797

INSTALLATION MANUAL

BLITZ

安全上のご注意

この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し使用していただくために、装着前ならびに組み立て前に必ずお読みください。また、本製品をご使用になられている期間は、この取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際は、本製品に添付してお渡してください。品質には万全を期しておりますが、誤ったご使用方法や取り扱いによって受けられた損害や、改造、変造など行った製品を使用して受けられた損害については、弊社はその一切の責任を負うことができませんので予めご了承ください。

※ 本製品および付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。

表示項目の説明（シグナルワードとその意味）



警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定され、また物質損害の発生が想定される状況を示します。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。

- ・ コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。
また、配線にはヒューズを取り付けたり、車体絶縁部や他の電装品と接触するような配線を取らないようにしてください。
- ・ 本製品の取付け時に、電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。
ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。
使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして、必ず絶縁対策を行ってください。
- ・ 接続、取付けに関しては必ず専門の業者にて行うようお願いします。
ご自身で取付けを行う場合は必ず専門知識並びに車両知識のある方のもとで行い、慎重に作業をしてください。
- ・ 本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。
火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。
加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外とし、車両および電装品の故障や事故が発生した場合でも、弊社では一切の責任を負うことができませんのでご了承ください。
- ・ 非常に高温になる場所や水が直接かかる場所には本製品を取り付けしないでください。
感電・火災・電装部品の破損、焼損の原因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定され、また物質損害の発生が想定される状況を示します。

- ・ 定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。
この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件や環境などにより、耐久性が落ちることがあります。
- ・ 取付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。弊社は取付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。
- ・ ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損しますのでご注意ください。
- ・ エンジンルーム内の作業を行う際は、エンジンの温度が十分に下がってから作業を行ってください。
エンジン本体、ラジエーター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。

商品概要

本製品は、『Thro Con』と『Power Con』を接続し、それぞれの機能を連動させるためのオプションハーネスです。

本製品を使用し、『Thro Con』の設定することで、車両のエンジン負荷に応じて、『Thro Con』のアクセルレスポンス制御を行うスマートモードが使用可能になり、アクセル開度により『Power Con』の ON/OFF を制御できるようになります。新たに使用可能な機能については本取扱説明書をご覧ください。

その他『Thro Con』の設定については『Thro Con』付属の取扱説明書をご覧ください。

パーツリスト

装着前に必ず不足品がないかご確認ください。



ハーネス 3m × 1



タイラップ 100mm × 4

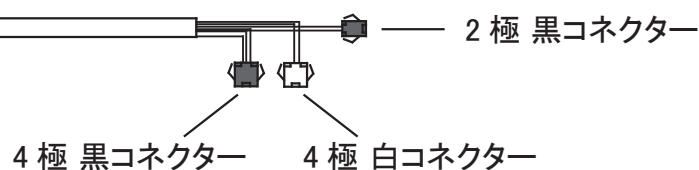
取り付け手順

下記手順、および『Power Con』の取り付け手順に従い、本製品の取付け作業を行ってください。

4極 黒コネクター : パワコンの本体ハーネスと圧力センサーハーネスの間に接続ハーネスを接続します。

4極 白コネクター : 接続ハーネスは接続しません。該当のパワコンの説明書通りに接続してください。

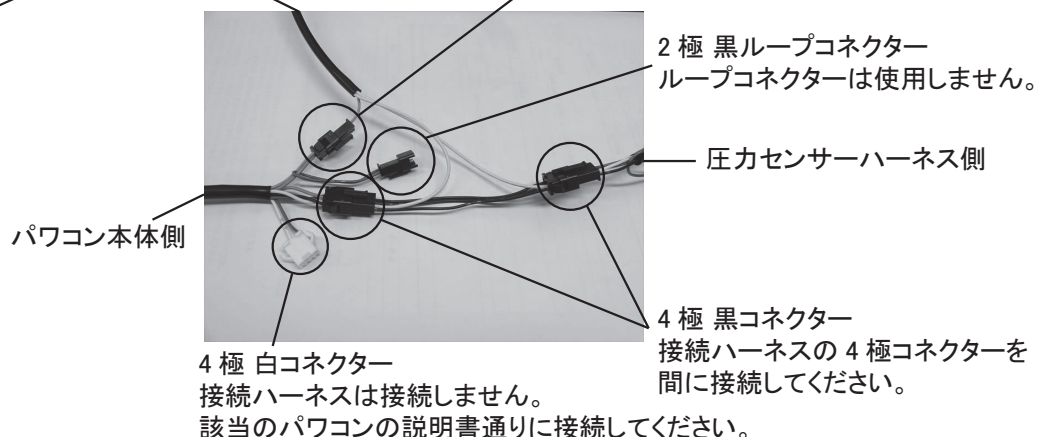
2極 黒コネクター : ループコネクタを外し、本製品の2極コネクターと接続してください。



スロコン本体の側面上図のコネクターに本製品を接続してください。

本製品
スロコン本体に接続

2極 黒コネクター
本製品の2極コネクターを接続してください。



パワコン本体側

4極 白コネクター
接続ハーネスは接続しません。
該当のパワコンの説明書通りに接続してください。

4極 黒コネクター
接続ハーネスの4極コネクターを間に接続してください。

「SMART」モード (全5モード)

ターボ車の圧力センサーの電圧値よりエンジン負荷率を算出し、その時のエンジン負荷に応じて、アクセルレスポンスを制御します。

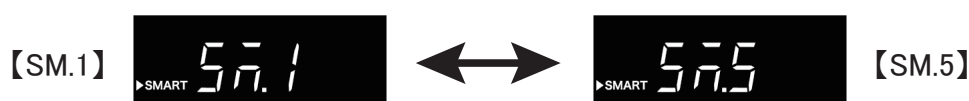
このスマートモードが使用可能な状態の時は常にコントローラーの【SMART】表示が点灯しています。

NA車の場合、回転数の上昇に伴いエアフロ電圧が上昇、ターボ車の場合、過給圧の上昇に伴い圧力センサー電圧が上昇します。

街乗り等のエンジン低負荷時には低比率の制御を行うことで、低速時の急激な挙動を抑え、快適でスムーズなドライブを可能にし、高速加速時等のエンジン高負荷時には高比率の制御を行い、より鋭い加速へとアシストする賢いモードです。

【SM.1】～【SM.4】はエンジンが高負荷になるにつれて、比率が高いMAPを選択します。【SM.4】が最も高比率となる設定です。

【SM.5】はエンジンが低負荷から中負荷までは高比率、エンジンが高負荷になると低比率のMAPを選択し、街乗り等に最適な制御を行います。



⚠ 注意 ⚠

本製品のハーネスが断線した場合などにスマートモードを選択すると下図のような【Er1】のエラー表示を行うようプログラムされています。

【Er1】のエラーが表示されている間はノーマル復帰状態となりスロコン機能はOFFになります。

【Er1】のエラー表示が出た場合には、速やかに車両を停車し、『Power Con』のノーマル復帰方法の指示に従い圧力センサーをノーマル復帰し、不具合原因の特定を行ってください。



オプション設定 2

※ 本設定は必ずしも行う必要はありません。設定を行わなくても本製品の動作には問題ありません。
設定を変更したい項目のみ設定を行ってください。

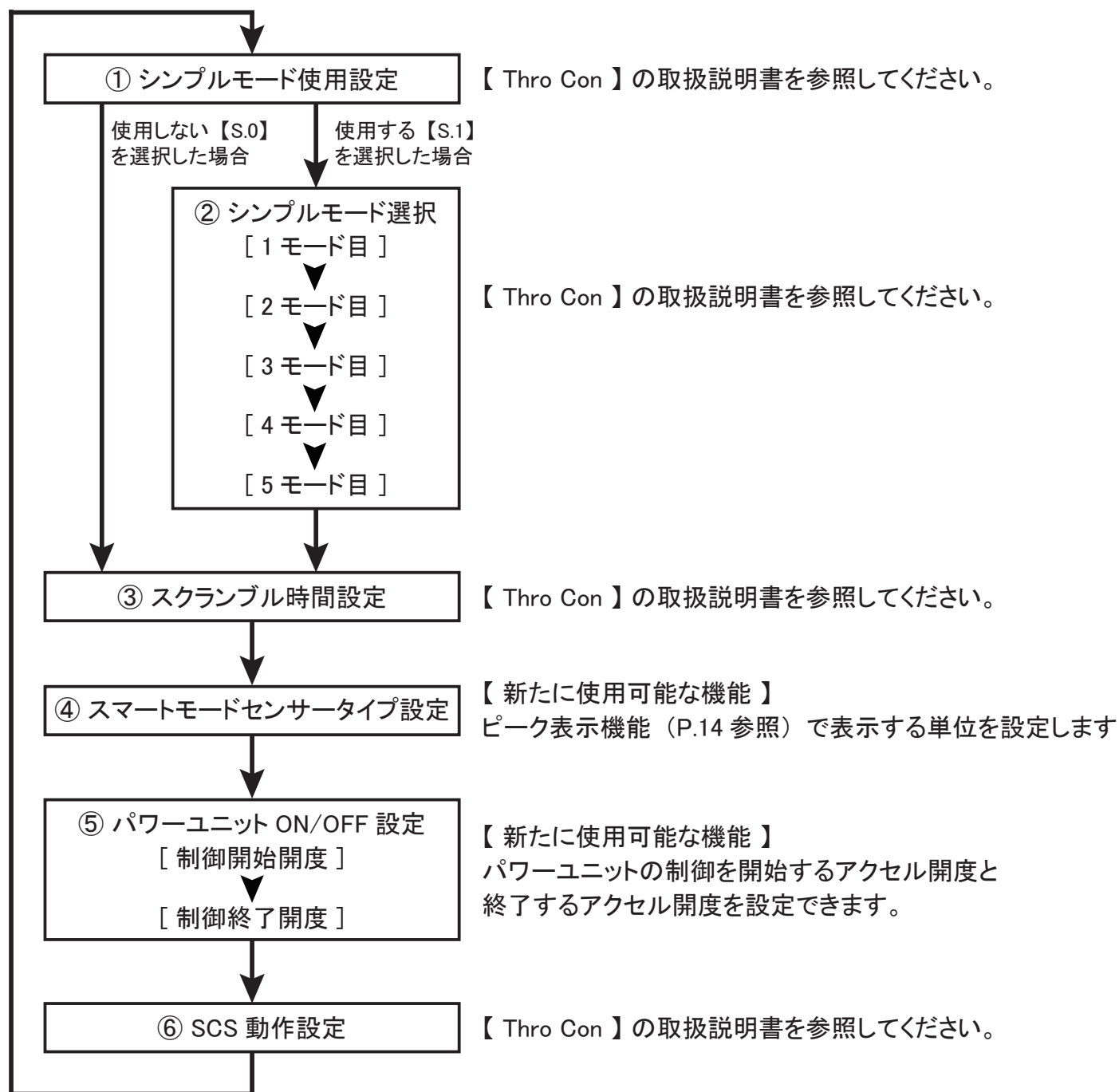
オプション設定 2 には「DOWN ボタン」を押しながら、IG-ON することで移行できます。

※ オプション設定 2 を設定中はコントローラー上部の【M-2】が点灯します。



DOWN ボタン

オプション設定 2 設定項目一覧



「POWER ボタン」【短押し】で、設定項目が切り替わります。①から⑥まで進めると①に戻ります。
各項目の内容変更は「UP・DOWN ボタン」で行います。
「POWER ボタン」【長押し】で、設定内容が確定され、通常表示に戻り、設定完了となります。

オプション設定 2 設定項目内容 続き

④ スマートモードセンサータイプの設定

この設定はセンサータイプを切り替えることで、ピーク表示機能（P.5 参照）の単位を変更します。
【SM.1】のエアフロセンサーおよび圧力センサーの電圧 [V] 表示、【SM.2】の圧力表示だと
圧力センサー電圧を元に換算したおおよそのブースト圧 [hkPa] を、ピークとして表示します。

※ この設定はスマートモード 5 モードの制御に影響するものではありません。

※ 本製品では表示上の都合により、ブースト圧の単位 [× 100kPa] を [hkPa] と表示しております。

※ 圧力センサータイプの車両で【SM.1】の設定にすると、圧力センサーの出力電圧のピークを表示しますが、エアフロ
センサータイプの車両で【SM.2】の設定を行うと、エアフロセンサーの電圧値を元にブースト圧換算をしてしまうため、
正常な数値が表示されません。製品動作には影響はありませんが、設定を間違えないようにしてください。



センサー 電圧表示
(NA、Turbo 車両用)



圧力センサー 圧力表示
(Turbo 車両用)

⑤ 『Power Con』 ON/OFF 設定

『Power Con』のパワーアップ制御の ON/OFF を、アクセルポジションセンサーの開度により
切り替える設定を行うことができます。『Power Con』が ON 状態になることで車両がパワーアップします。
アクセル開度の設定は 0% ~ 100% の範囲で 10% 刻みの設定が可能です。

例えば【2 - 7】と設定した場合、アクセル開度 20% ~ 70% の範囲で『Power Con』を ON する制御を
行い、パワーアップを実現します。この際 20% ~ 70% の範囲でコントローラー右下の【AUX】が点灯し、
『Power Con』が ON 状態となり、パワーアップしていることをお知らせします。

アクセル開度 20% 以下と 70% 以上の領域では『Power Con』が OFF 状態となり、
車両はパワーアップしていない状態となります。

【AUX】の点灯およびパワーアップについては、スロコンの全モードで適用されます。

※ 初期値は【2 - 7】(20% ~ 70%) に設定されています。



『Power Con』
制御開始開度 (ON)



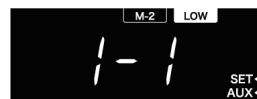
『Power Con』
制御終了開度 (OFF)

『Power Con』の制御開始開度 (ON) の
設定時は【LOW】が点灯します。

『Power Con』の制御終了開度 (OFF) の
設定時は【HIGH】が点灯します。



【0 - A】(0% ~ 100%) と設定すると
アクセル開度に関係なく、全領域で
パワーアップする制御を行います。



【1 - 1】(10% ~ 10%) と設定すると
アクセル開度に関係なく、全領域で
『Power Con』が OFF となり、
パワーアップしない状態となります。

※ 本設定で設定するアクセル開度はスロットルポジションセンサーからの入力時の開度になります。

アクセルを踏み込んだ際にコントローラーに表示されるアクセル開度は本製品からの出力時の開度であるため、実際に
制御が ON になるタイミングとコントローラーに表示される開度ではズレが生じますが、本製品の故障ではありません。

※ スロコンが OFF 状態の場合、本設定を行っていても『Power Con』も OFF となるため、パワーアップしません。
また、『Power Con』のみ ON 状態にしたい場合は、本製品を取り外してください。

使用可能機能

◎ ピーク表示機能

コントローラーが OFF 表示の状態、POWER ボタンを 5 秒以上長押しすることで、圧力センサーの電圧表示、圧力センサー電圧を元に換算したおおよそのブースト圧をピークとして表示します。

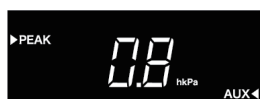
表示タイプの切り替えは、オプション設定 2 のスマートモードセンサータイプ設定項目にて行えます。(P.4 参照)

※ ブースト圧のピーク表示について、『Power Con』による制御を行った後の出力側の数値を表示します。
車両に純正でブースト計が装着されている場合、その数値はパワーユニットによる制御を行う前の入力側の数値を表示するため、ピーク表示の数値とズレがある場合があります。

※ ブースト圧のピーク表示について、圧力センサー電圧を元に換算したおおよそのブースト圧の表示となります。
後付けのブースト表示が可能な製品とは数値にズレが生じている場合がありますので、ご了承ください。
また製品仕様上、エンジン始動時（クランキング時）の圧力センサーの電圧がピークとして残るため、負圧側の表示はできませんので、ご了承ください。



センサータイプ【SM.1】の表示
(圧力センサー電圧)



センサータイプ【SM.2】の表示
(圧力センサー換算のブースト圧)

※ 本製品では表示上の都合により、ブースト圧の単位 [× 100kPa] を [hPa] と表示しております。

お問い合わせ

製品についてのお問い合わせ

連絡先	株式会社ブリッツ サポートセンター
所在地	〒202-0023 東京都西東京市新町 4-7-6
T E L	0422-60-2277
F A X	0422-60-0066
U R L	http://www.blitz.co.jp/
取扱説明書番号	1479702
初版作成年月日	2016 年 3 月 20 日

BL⚡TZ
